



2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東
 コード番号 4396 URL https://www.sts-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 総務部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-265-5151
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	3,275	25.7	176	264.7	154	401.3	101	484.6
2019年6月期第1四半期	2,605	—	48	—	30	—	17	—

(注) 包括利益 2020年6月期第1四半期 101百万円 (412.5%) 2019年6月期第1四半期 19百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	20.10	19.49
2019年6月期第1四半期	3.83	3.70

- (注) 1. 2018年6月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 2019年6月期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式が2018年8月2日に東京証券取引所マザーズへ上場したため、新規上場日から2019年6月期第1四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	5,212	2,066	39.6
2019年6月期	5,365	1,977	36.9

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 2,066百万円 2019年6月期 1,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,138	10.2	286	4.4	278	9.5	172	5.1	34.22
通期	12,931	9.9	569	7.5	553	9.7	351	1.8	69.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期1Q	5,035,000株	2019年6月期	5,035,000株
② 期末自己株式数	2020年6月期1Q	138株	2019年6月期	138株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期1Q	5,034,862株	2019年6月期1Q	4,521,576株

（注）当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2019年11月12日（火）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の保護主義的な通商政策による中国との貿易摩擦による景気後退リスク、中東・東アジア地域における地政学上のリスク等の懸念などから、景気の先行きに不透明感はあるものの、企業収益の改善を背景に、雇用情勢や個人所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業における老朽化したシステムの更改、働き方改革への取り組み等企業における効率化や生産性向上を目的とした投資需要に加え、AIやクラウドサービスの利用領域の多様化等により、市場は拡大傾向となりました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、物流業における基幹システム更新案件、システムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等、各種クラウドサービス利用支援分野において新規及び既存顧客の受注拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は3,275百万円(前年同期比25.7%増)、営業利益は176百万円(同264.7%増)、経常利益は154百万円(同401.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は101百万円(同484.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

(ソリューション事業)

物流業における基幹システム更新案件や、システムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等の各種クラウドサービス利用支援分野の受注拡大により、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,716百万円(前年同期比25.8%増)、セグメント利益は598百万円(同29.9%増)となりました。

(アウトソーシング事業)

AI関連サービス等を含めたデータセンター業務等が堅調に推移した結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は423百万円(前年同期比21.8%増)、セグメント利益は137百万円(同28.2%増)となりました。

(プロダクト事業)

建て役者(住宅建築業向け工事情報管理システム)及びMOS(小売業向けモバイル受発注システム)等の販売が堅調に推移した結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は130百万円(前年同期比49.8%増)、セグメント利益は80百万円(同90.0%増)となりました。

(その他)

北米で展開しているメディア関連事業等については、当第1四半期連結累計期間における売上高は4百万円(前年同期比57.8%減)、セグメント損失は2百万円(前年同期はセグメント利益4百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ152百万円減少し、5,212百万円となりました。これは主に現金及び預金が95百万円、商品及び製品が20百万円、仕掛品が20百万円減少したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ241百万円減少し、3,146百万円となりました。これは主に流動負債の賞与引当金が194百万円増加、「その他」に含まれる未払費用が420百万円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、2,066百万円となりました。これは主に利益剰余金が89百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の連結業績予想については、2019年8月13日の「2019年6月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,881,875	1,786,242
受取手形及び売掛金	1,893,293	1,791,640
商品及び製品	48,880	28,486
仕掛品	254,965	234,649
貯蔵品	1,884	1,816
その他	143,252	120,502
貸倒引当金	△405	△394
流動資産合計	4,223,746	3,962,943
固定資産		
有形固定資産	257,143	327,102
無形固定資産	290,944	284,446
投資その他の資産	593,602	638,436
固定資産合計	1,141,690	1,249,985
資産合計	5,365,436	5,212,929

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	369,987	448,824
短期借入金	730,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	134,785	128,525
リース債務	31,170	29,236
未払法人税等	163,704	69,788
賞与引当金	7,625	201,807
受注損失引当金	2,849	12,436
品質保証引当金	14,737	16,138
その他	1,328,981	810,794
流動負債合計	2,783,841	2,557,551
固定負債		
長期借入金	280,428	248,643
リース債務	36,381	46,400
役員退職慰労引当金	171,169	175,278
退職給付に係る負債	111,696	111,676
その他	4,454	6,877
固定負債合計	604,129	588,875
負債合計	3,387,970	3,146,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	717,085	717,085
資本剰余金	521,535	521,535
利益剰余金	736,742	825,830
自己株式	△238	△238
株主資本合計	1,975,124	2,064,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△192
為替換算調整勘定	△4,154	△4,224
退職給付に係る調整累計額	6,495	6,708
その他の包括利益累計額合計	2,341	2,290
純資産合計	1,977,465	2,066,502
負債純資産合計	5,365,436	5,212,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	2,605,109	3,275,302
売上原価	1,995,775	2,467,057
売上総利益	609,333	808,245
販売費及び一般管理費	560,839	631,394
営業利益	48,494	176,850
営業外収益		
受取利息	15	16
保険配当金	1,360	1,171
その他	752	466
営業外収益合計	2,127	1,655
営業外費用		
支払利息	5,900	4,548
株式公開費用	11,640	—
上場関連費用	—	17,257
その他	2,288	2,327
営業外費用合計	19,828	24,133
経常利益	30,793	154,373
特別損失		
固定資産除却損	—	101
特別損失合計	—	101
税金等調整前四半期純利益	30,793	154,271
法人税等	13,480	53,053
四半期純利益	17,313	101,218
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,313	101,218

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	17,313	101,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	313	△192
為替換算調整勘定	745	△70
退職給付に係る調整額	1,368	212
その他の包括利益合計	2,427	△50
四半期包括利益	19,740	101,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,740	101,167

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年7月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,158,994	347,966	87,310	2,594,271	10,838	2,605,109	—	2,605,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	404	11,819	1,250	13,474	5,553	19,028	△19,028	—
計	2,159,399	359,786	88,560	2,607,746	16,392	2,624,138	△19,028	2,605,109
セグメント利益	460,617	107,474	42,548	610,640	4,403	615,043	△5,709	609,333

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	610,640
その他	4,403
合計	615,043
調整額	△5,709
四半期連結損益計算書の売上総利益	609,333
販売費及び一般管理費	560,839
四半期連結損益計算書の営業利益	48,494

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年7月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,716,234	423,676	130,819	3,270,730	4,571	3,275,302	—	3,275,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56	12,552	6,121	18,730	5,645	24,376	△24,376	—
計	2,716,291	436,229	136,940	3,289,461	10,217	3,299,679	△24,376	3,275,302
セグメント利益 又は損失(△)	598,318	137,806	80,826	816,951	△2,492	814,459	△6,213	808,245

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	816,951
その他	△2,492
合計	814,459
調整額	△6,213
四半期連結損益計算書の売上総利益	808,245
販売費及び一般管理費	631,394
四半期連結損益計算書の営業利益	176,850

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。